第 3 学年　英語科　学習の指針（シラバス）

1. 学習の目的(教科の目標)

(1) はっきりと話されれば，社会的な話題について，短い説明の要点をとらえることができる。
(2) 社会的な話題について，簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点をとらえることができる。
(3) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて，考えたことや感じたこと，その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。
(4) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて，考えたことや感じたこと，その理由などを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
(5) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて，考えたことや感じたこと，その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。

2. 学習計画

学期	単元タイトル（題材）	学習のねらい
1	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	●行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために，世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ることができる。
	学び方コーナー①	●英語の語いや表現を増やすために，英語の語の仕組みや性質についての知識を活用できる。
	Unit 1 Sports for Everyone	●これまでの経験について書かれた英文を読んで要点を捉えたり，自分が経験したことのあることを伝えることができる。。
	Let's Write 1	●好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために，表現方法を工夫しながら，ファンレターを書くことができる。
	Let's Listen 1	●ディスカッションを聞き，自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。
	Unit 2 Haiku in English Let's Listen	●ずっと好きなことや，これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。
	Let's Talk 1	●初対面の相手に配慮しながら，歓迎する気持ちを伝えることができる。
	Grammar for Communication 1	●現在完了形や現在完了進行形を用いて，これまでの経験や，過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につけることができる。
	Learning SCIENCE in English	●人間と環境の関係を考えるために，食物連鎖や生態系について整理し，情報をやり取りしたり書いたりすることができる。
	Let's Listen 2	●社会的な話題に関する講演を聞き，話し手の伝えたい内容を理解することができる。
	Unit 3 Animals on the Red List	●自分たちにとって大切なことや　だれかにしてほしいことを伝え合うことができる。
	Let's Write 2	●社会的な話題について，理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。

	Grammar for Communication 2	●不定詞を用いて，人にしてほしいことや，人にとって大切なことなどを伝えることができる。
	学び方コーナー②	●「主題文」「支持文」「結論文」をつなげて，パラグラフを構成できる。
	Stage Activity 1 My Activity Report	●これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。
	Let's Read 1 A Mother's Lullaby	●物語を読んで，場面の変化や登場人物の心情などを理解し，気持ちをこめて音読することができる。
2	Let's Listen 3	●災害情報を聞き，どう行動すればよいかを理解することができる。
	Unit 4 Be Prepared and Work Together	●防災への意識を高めるために，標識が何を意味しているかについて，話したり書いたりすることができる。
	Let's Talk 2	●相手の立場に立って，具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。
	Learning CIVICS in English	●選挙と投票について考えを深めるために，投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり，身近な話題について公約を考えて発表したりすることができる。
	Let's Listen 4	●ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて，概要や要点を理解することができる。
	Unit 5 A Legacy for Peace	●どのような人やものかを伝えるために，言葉に情報を加えて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。
	Let's Write 3	●資料から読み取った情報について，事実と意見をわけて書くことができる。
	Grammar for Communication 3	●後置修飾を用いた文の形・意味・用法を理解している。
	Stage Activity 2 Discover Japan	●日本や郷土の文化などを紹介する文を，詳しい情報を加えながら書くことができる。
	Let's Listen 5	●人物の経歴を聞いて，概要を理解することができる。
	Unit 6 Beyond Borders	●架空の状況について説明したり，感想や意見を述べたりすることができる。
	Let's Talk 3	●相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。
	Grammar for Communication 4	●仮定法を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。
	Let's Listen 6 中学校生活の思い出	●スピーチを聞いて，話の概要を理解することができる。

	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	●主張とその理由を明確にしながら，ディベートをすることができる。
3	Let's Read 2 Power Your Future Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs 学び方コーナー③	●エネルギー問題に関する説明文を読んで，概要を理解し，自分の考えや意見を述べることができる。 ●スピーチの原稿を読んで，内容の要点を理解し，自分の言葉で伝えることができる。 ●自分に合った英語の学習方法を見つけて，楽しく英語を学び続けるきっかけを作る。

３．評価

観　　点	評 価 の 内 容	評 価 の 方 法
知識・技能	英語の特徴やきまりに関する事項を理解する力，事実や自分の考え，気持ちなどを表現したり伝え合ったりする技能を評価します。	定期テスト・単元テスト・ワークシート・パフォーマンステスト・ハッピーテストなどで評価します。
思考・判断・表現	事実や自分の考え，気持ちなどを表現したり伝え合ったりする力，必要な情報や概要、要点をとらえる力を評価します。	定期テスト・単元テスト・パフォーマンステストなどで評価します。
主体的に学習に取り組む態度	粘り強く英語に取り組む姿勢と，自己分析して学習を調整しようとしている姿勢を評価します。	定期テスト・単元テスト，ポイントカード，ノートやワーク，授業の振り返り，観察法などで評価します。

上記に示した３つの観点から総合的に評価し、成績とする。

４．学力向上のためのアドバイス

まずは授業に真剣に取り組むことです。先生の話をこまめにメモしたり、板書をもれなくノートに写したりすることは、学力を付けるための基本です。また、大きな声で音読や会話練習をしたり、先生や友達の英語を集中して聞いたりすることもとても大切です。
言語を習得するにはListening（聞くこと）、Speaking（話すこと）、Reading（読むこと）、Writing（書くこと）という４つのスキル(技能)が必要です。
多聴(extensive listening)と多読(extensive reading)という英語の勉強法を知っていますか。
英語力を伸ばすためにはたくさん英語を読んだり、英語を聞いたりして「英語に慣れる」ことが重要です。英語力アップのために以下のことを大切にしてください。
　①　発音　　②教科書の音読　　③語彙を増やす　④量をこなす　　⑤楽しんでやる
そのためには・・・
「毎日聞く」英語の歌を聞く、教科書本文のＣＤを聞く、テレビ・ラジオを視聴する（ＮＨＫ講座など）
「毎日話す」友人や英語の先生、LAT の先生と授業で学んだ会話表現を使って話してみる。etc.
「毎日読む」教科書や英語の本を読む。長い本は黙読でも可。短い文章は声に出して読もう。etc.
「毎日書く」Ｂノートに教科書の本文や日記（最初は１～５文で可。）を書く。etc.
これらのことを授業や家庭学習の中で実践してみてください。
皆さんが毎朝アップルタイムで英単語の学習しているのは「毎日書く」を実践していることになります。ワークを用いて反復練習をしたり、予習・復習としてアップルタイムを活用したり、練習問題は「目」で解かないで、「音」で解く。つまり手と口を動かし、書かれた文字と頭の中にある音を照合することが大切です。自分の取り組むべきことを見つけ、それに真剣に向き合えば、おのずと結果はついてきます。勉強の仕方がわからなければ、いつでも英語の先生に相談してください。